

知っておこう、私たちの今と未来のために。

北海道の自然環境と野生動物

■監修:北海道環境生活部自然環境局



ふるさと
北海道はボクたちの大好きな故郷
野生動物は共に暮らすかけがえのない仲間。
環境を大切に守って、これからもヨロシクね。



発行 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター
〒062-0931 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号
TEL(011)824-1348 FAX(011)824-1627

道薬検 検索



知っておこう、私たちの今と未来のために。

北海道の自然環境と野生動物

先生、北海道の自然環境や野生動物のこと、いろいろ教えてください。

ボク、北山^{りく}陸。小学3年生。ボクの家族はハイキングやキャンプを楽しむアウトドア派。北海道の四季や自然が大好きだけど、この頃ヒグマによる人身事故やエゾシカによる交通事故が増えて、とっても心配なんだ。それだけじゃなくて、農業被害だって大変なことになってるらしいよ。

(これからの北海道で、人と動物の関係ってどうなるの?)って家族で話し合ったら、(良い機会だから、野生動物研究家の熊田先生に会ってみるか?)ってパパが言うんだ。熊田先生、パパの昔からのお友達なんだって。

この際だからさ、空^{そら}ねえちゃんと一緒に、勇気出して先生にいっぱい質問して、勉強したいと思うんだ。「未来の北海道」も自然豊かで、人間と動物たちが仲良く暮らせていたら良いなってボクは希望を持ってるんだ。

北海道の未来が人間にとっても動物にとっても暮らしやすい大地であればいいね。



熊田鹿男先生

北斗農業大学環境学部准教授
北山姉弟の父親の友人 42歳
野生動物の生態研究のフィールドワークで年中、山に入っている

先生、よろしくお願ひします!
私、北海道の自然が大好き!
いつまでも美しい風景を残して欲しい!



そら 北山空さん

小学5年生
冷静沉着でしっかり者の知性派

でも、山中でヒグマにバッタリ出遭ったら、どうしたらいいんだろう?!



りく 北山陸くん

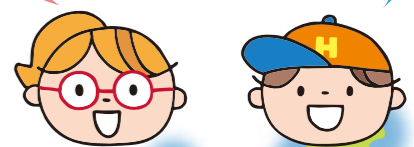
小学3年生
甘えん坊だけど、元気はつらつ行動派

北海道に暮らす野生動物たち



写真提供:
クラカケアザラシ・ワモンアザラシ/オホーツクとっかりセンター(紋別市)
ゼニガタアザラシ/えりも町

理解したら、次にどうするか考えることだよ



動物たちの名前、どれだけ知っているかな?

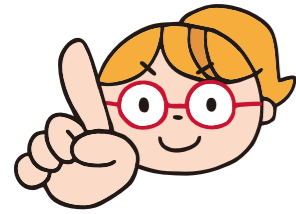


はじめに

私たちが暮らす北の大地は雄大で豊かな自然に恵まれ、多くの野生動物が棲んでいます。しかし近年、過疎化進行がもたらす人と動物の緩衝地帯の環境変化や外来種の分布拡大による生態系の破壊、さらには地球温暖化等の気候変動の影響で、自然環境や動植物の生態系の保全が脅かされています。これらの様々な環境変化によって、人と動物たちは互いの生活圏を浸食し合い、すみ分け=共生・共存を一層困難なものにしています。

北海道の豊かな自然環境と野生動物の生態について関心を寄せることは、この地に暮らす私たちの今と未来の環境を考えることに他なりません。

まずは現状を知り、身近な問題として一歩一歩理解を進めていくことが大切です。



国立公園数全国一位&
自然公園総面積全国一位
(総面積10,224km²)



北海道の豊かな自然は私たちが全国に、 世界に誇る財産です。

令和6年6月、道内7カ所目となる国立公園として『日高山脈襟裳十勝国立公園』が指定されました。日本の中でも、特に自然に恵まれている北海道には、現在7つの国立公園、5つの国定公園、11の道立自然公園があり、雄大な山岳やそこに広がる原生林、高山植物、広大な湿原や湖沼などが北国らしい景観を形づくっています。また、『世界自然遺産・知床』は令和7年7月に登録20年を迎えました。

1 支笏洞爺国立公園

支笏湖や洞爺湖、有珠山などの火山地形、蝦夷富士(羊蹄山)



素晴らしい自然に恵まれて、私たちは毎日暮らしているのね。

野生動物や植物も同じ故郷に住む仲間だよ。

そうだね。だから、この自然をみんなで努力して未来に残していきたいね。



2 日高山脈襟裳十勝国立公園

南北約140kmに及ぶ日本最大(陸域)の国立公園



3 利尻礼文サロベツ国立公園

日本最北の国立公園、利尻富士、花の浮島



4 知床国立公園

「日本最後の原生地域」といわれる世界自然遺産・知床



5 阿寒摩周国立公園

神秘的な摩周ブルーとマリモの湖



写真提供:環境省



写真提供:環境省

6 釧路湿原国立公園

日本最大の湿原

国立公園(7カ所)

日本を代表する傑出した自然の風景地(国指定)

国定公園(5カ所)

国立公園に準ずる優れた自然の風景地(国指定)

8 暑寒別天売焼尻国定公園

9 ニセコ積丹小樽海岸国定公園

10 大沼国定公園

11 網走国定公園

12 厚岸霧多布昆布森国定公園

道立自然公園(11カ所)

優れた自然の風景地(道指定)

13 北オホーツク道立自然公園

14 朱鞠内道立自然公園

15 天塩岳道立自然公園

16 富良野芦別道立自然公園

17 道立自然公園野幌森林公園

18 狩場茂津多道立自然公園

19 檜山道立自然公園

20 松前矢越道立自然公園

21 恵山道立自然公園

22 斜里岳道立自然公園

23 野付風蓮道立自然公園

7 大雪山国立公園

道内最高峰の旭岳を擁する「北海道の屋根」



写真提供:環境省

世界自然遺産・知床

『世界自然遺産・知床』は令和7年7月に登録20年を迎えました。知床にはシマフクロウやシレットコスミシなどの希少な動植物が分布し、陸にはヒグマやエゾシカ、海にはアザラシやシャチなどの大型哺乳類が生息しています。また、切り立つ断崖、知床連山、知床五湖などの雄大な景観を有し、冬には流氷が押し寄せ、海を埋め尽くすなど、四季の変化の大きい唯一無二の自然に触れることができます。



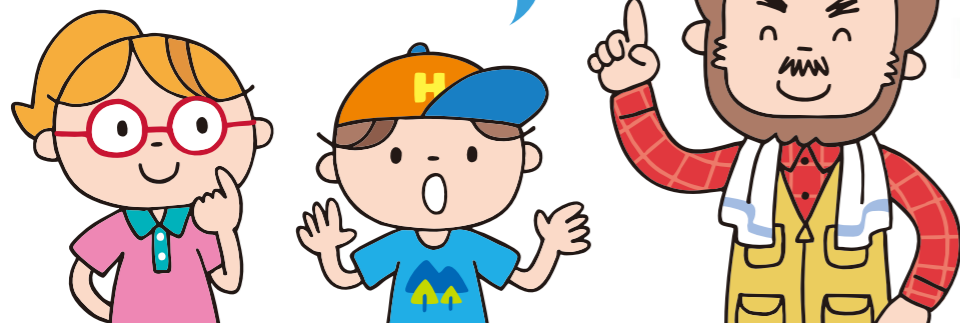
北海道の大自然と野生動物のシンボルといえばヒグマ。 でも、近年ヒグマの出没や事故が相次ぎ、 社会問題となっています。

令和7年(2025)、全国的にクマの出没や人が襲われる事故が多発し、大きな社会問題となりました。本道でも道南・福島町の市街地や道東・知床で人が襲われるなど、悲惨な事故が相次ぎました。これまではヒグマの心配がなかった場所や場面でも、より注意が必要な状況となっています。エサを探して活発に動き回るヒグマに対して、野山で出遭わない対策はもちろんのこと、一人一人がヒグマを人の生活圏に寄せ付けないための対策をとることが大切です。

ヒグマは日本に生息する最大の陸上動物なのよね。

熊田先生!
ヒグマと出遭わないために注意することを教えて!

まずはヒグマの生態や習性について、しっかり学ぼうか。



ヒグマのことを正しく知ろう!

① ヒグマの生態

分類 ネコ目 クマ科 クマ属

形態 オス/体長:2m弱 体重:約150~400kg
メス/体長:1.5m 体重:約100~200kg

生態

目はあまり良くないが、耳や鼻は鋭敏。身体能力に優れ、時速50kmで走ることができ、小さな個体であれば簡単に木に登る。基本的には単独で生活するが、子どもは生後1年半から2年半を母グマと過ごす。メスは何年も一定範囲で暮らし、行動圏は狭い(数km²~数十km²)がオスは数十km²から1,000km²と広い範囲を行動する。

冬眠と繁殖

冬眠期間は12月~4月頃だが、その年の気候や地域の状況などで異なる。出産は2~3年に一度。冬眠中の1月下旬から2月にかけて、1~3頭を産む。

食物

基本的には植物を食べることが多い雑食性だが、草の葉から果実、木の実、昆虫、魚、哺乳類まで幅広く、季節によっても変化する。(春の主食はセリ科の草木、夏はアリ、秋はサケや木の実など)

② ヒグマの大きさはここを計測!

体長 鼻先からお尻までの長さ

足跡 前足の幅の長さ



③ ヒグマの一年間の行動



データで知ろう!ヒグマ被害の現状

資料引用:北海道ヒグマ管理計画(第2期)

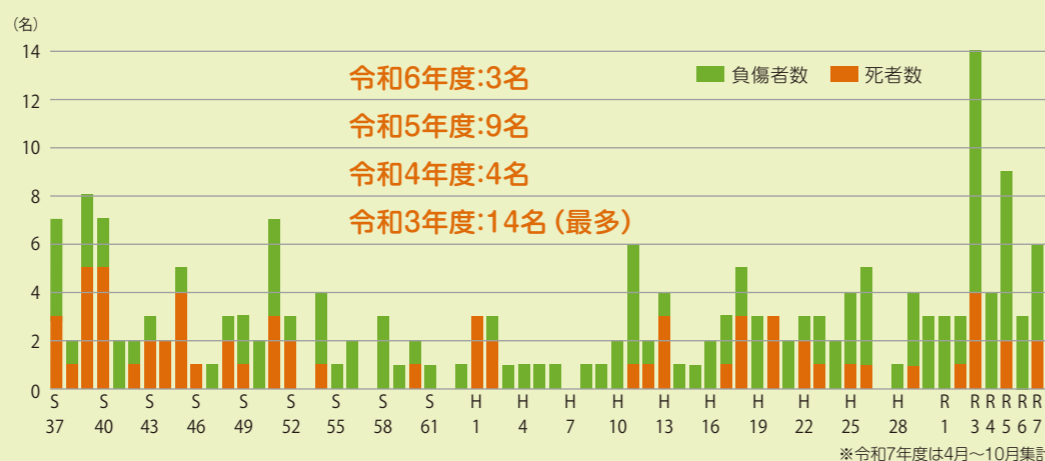
1 ヒグマの生息数は増えてる?減ってる?

北海道のヒグマの生息数は近年増加傾向にあります。平成3年(1991)の推定5,440頭が、令和5年(2023)には推定11,550頭に増加しています。



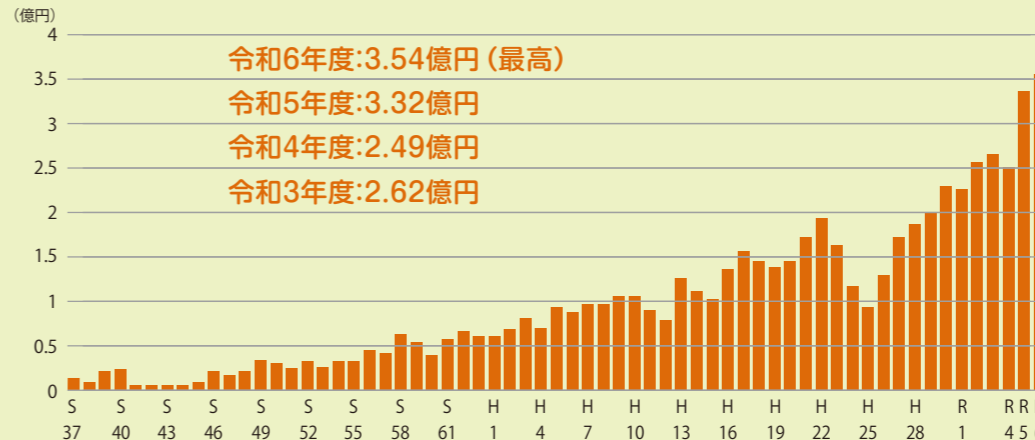
2 ヒグマによる人身事故

ほぼ毎年、人身事故が発生しています。令和3年度は14名が被害を受け、うち4名が死亡。記録が残る中で、過去最多となりました。令和7年度は4月から10月までの集計で負傷者4名、死亡2名となっています。



3 ヒグマによる農業被害

農業被害額は増加傾向にあります。令和6年度は約3億5千万円で記録が残る中で、過去最高となりました。



人身事故や農業被害が大きな社会問題になってきているよね。



「知ること」で防げる被害があります。 ヒグマの事故を防ぐ一番の対策は、ヒグマに出遭わないこと。

ヒグマの事故にあわないためにルールを守ろう!

登山・ハイキング・山菜採りなど、山に入るときの対策

- 出没情報のあるところに立ち入らない
- 野山などでは複数人で離れず行動する
- 手を叩いたり、鈴や笛で音を出しながら歩く
- ヒグマの痕跡を見つけたら引き返す
- 早朝や夕方はヒグマの活動が活発になるので注意
- 溪流近くは周りの音が聞こえづらいので注意
- 万が一の場合に備えて、クマスプレーを携帯する
- 食べ物やゴミは必ず持ち帰る
- エサやりは厳禁



人間の食べ物を覚えたヒグマは繰り返し現れるから、ゴミの投げ捨てやエサやりは厳禁です。

北海道の登山や釣りではヒグマ対策が欠かせないわね。

ルールやマナーは絶対守ろう!



農作地や住宅地での対策

- ゴミのマナーを守る…当たり前のマナーが第一歩
- ヒグマの手が届かないように…ヒグマが開けられないゴミ箱の工夫など
- 草刈りをする…ヒグマが出てきたくない環境にする
- 電気柵を設置する…畑や果樹園、家庭菜園で効果的
- 放棄果樹を片付ける…ヒグマを引き寄せの原因をなくす



それでもヒグマに出遭ってしまったら

- 遠くにヒグマを見つけたら、目を離さずその場から静かに立ち去る
- ヒグマがこちらに気づいても、目を離さずあわてないで静かに立ち去る
- それでも近づいてきたら、ゆっくりと後退(走って逃げるのは自殺行為)
- 襲われそうになったらクマスプレーをいつでも噴射できるよう準備
- ナタやナイフで反撃して助かった例もある



アーバンベアってなに?

近年人を怖れず人里や市街地でクマが人を襲う事例が多く発生しています。「アーバンベア」と呼ばれるこれらのクマは、森の中で暮らす従来のクマとは生息地と行動範囲が異なり、人の住む市街地周辺に生息しています。そのため、人の生活音に慣れていて、警戒心が薄いので、日中など明るい時間帯でも住宅街や農地に出没することがあり、人と遭遇する危険性が高いのです。クマにとって、自然の食料が減る時期には農作物を狙って侵入することもあります。山中で人が捨てた食べ物やゴミの味をクマが覚えてしまうことも原因のひとつ。

まずは「生ゴミを屋外に放置しない」「夜間にごみステーションに出さない」など、日頃から家のゴミをきちんと処理して、クマを寄せ付ける原因を作らないことが重要です。



北海道では人とヒグマの「あつれき」を減らす対策が進められています。 その中から、主な取り組みをご紹介します。

資料引用:北海道ヒグマ管理計画(第2期)「人とヒグマをすみ分け地域のくらしをまもる」



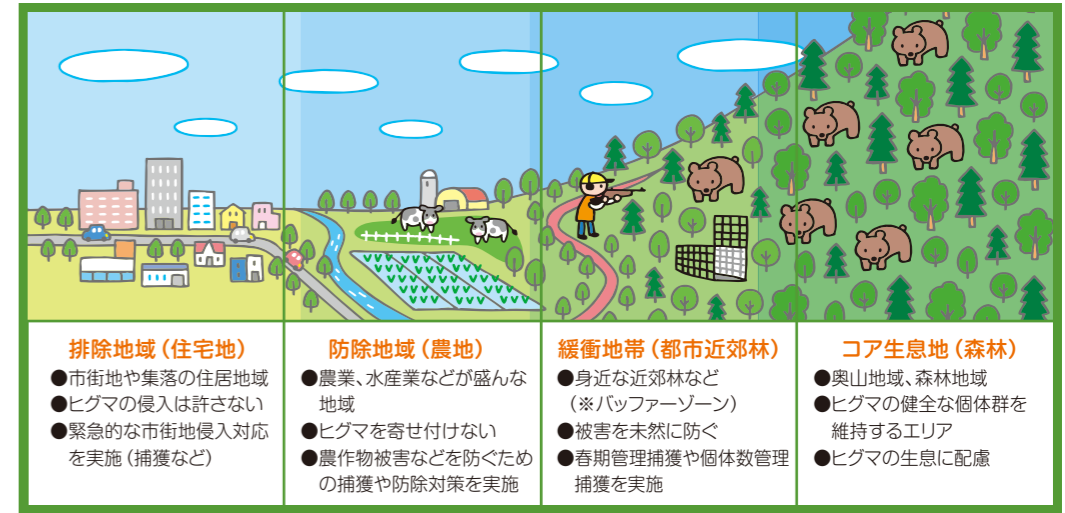
北海道では事故防止知識や情報の周知・啓発の他に、以下の施策を進めています。

ACT.1

ゾーニング管理の推進

人の生活圏やヒグマの生息地などのゾーンを設定し、それぞれのゾーンに応じた管理を行うことを「ゾーニング管理」といいます。これによって、人とヒグマの空間的なすみ分けを行い、効果的なあつれきの低減を図っていきます。

ゾーニング管理のイメージ



※バッファゾーン:人里に隣接する緩衝地帯

ACT.2

個体数管理の実施

これまでの「個体群を存続させるための措置」だけでなく、人とヒグマのあつれきの高まりを踏まえ、あらたに「あつれき低減措置」を追加。

ヒグマの推定個体数と捕獲(駆除)目標(令和7年版)

令和5年の推定個体数は全道で、11,550頭。今後の増加を考慮し、令和7年から10年間の捕獲目標を1万2千頭台として、将来的には目指す個体数を平成の安定期並みの8,200頭余りに設定しています。

■捕獲(駆除)には「ゾーニングに基づく捕獲」の他に「春期管理捕獲」も加わっています。

2023(R5)年の推定個体数を基に算出した捕獲目標と達成時期

地域個体群	推定個体数(2023年)	目指す時期	目指す個体数	10年間の捕獲目標(うちメス捕獲数)	達成時期
渡島半島	2,120	2001(H13)~2010(H22)年	1,600	2,250(700)	2034(R16)年
積丹・恵庭	850		420	1,030(330)	
天塩・増毛	980		460	1,200(380)	
道東・宗谷	西部	1996(H8)~2000(H12)年	2,000	2,220(690)	
	東部		940	1,390(470)	
日高・夕張	4,060	2001(H13)~2010(H22)年	2,800	4,450(1,560)	
合計	11,550		8,220	12,540(4,130)	

ACT.3

モニタリングの充実 ヒグマの管理を行うために必要な生息数などのデータを集めます。

- 痕跡調査 足跡や爪痕、フンなどヒグマの生息情報のデータを収集
- 捕獲個体の分析 栄養状態などを分析
- 秋の実なり調査 ドングリなど山の実なりを調査し、注意喚起
- ヘアトラップ調査 採取したヒグマの体毛のDNAを分析し、生息密度を調査



ヒグマのフン

ACT.4

ヒグマ管理に係る専門人材の育成・確保

ヒグマ対策を進めるために必要なヒグマ捕獲従事者(ハンター)や専門的な知見をもった自治体職員の育成・確保を進めます。

■令和7年に問題提起された「ガバメントハンター」の養成、「警察」「自衛隊」との緊急時の連携強化なども今後の検討課題です。

- 捕獲従事者の育成・確保
- 地方自治体職員の育成・確保
- 専門家の派遣



ヒグマに注意!
SNSやアプリ登録で、
ヒグマの出没に備えよう!



北海道庁
ヒグマ注意報



北海道庁
公式X



Yahoo!
防災速報



ヒグマ検定

道内各地でエゾシカが増えて、農林業の被害が深刻です。効果的な対策はあるのでしょうか？

車や鉄道で旅行すると、道内の至る所でエゾシカの群れを見かけます。実はエゾシカの増加が問題視されたのは平成以降の話。現在の推定生息数は73万頭（令和6年度）。平成23年度の77万頭をピークに、一旦減少したものの、令和に入って、また増加傾向となっています。

さて、エゾシカの問題には農林業被害や、JR・車の事故被害などがあります。前者では平成30年度から増加に転じ、令和6年度には約53億円まで拡大。後者では令和6年度の「列車支障発生事故」こそ、前年比12%減の3,910件と減少したものの、令和6年の交通事故発生件数は過去最大の5,460件を記録しました。

シカと人間がこれから共存・共生していくためにはシカの個体数を適正に管理して、捕獲した命を無駄にすることなく、天然資源として有効に活用することが大切なのです。



オスシカが大きくてビックリよね！

有名な奈良のシカより2倍くらい大きいらしいよ

ここに挙げたさまざまな要因の複合と考えられるよ。

エゾシカが増えたのはなぜ？

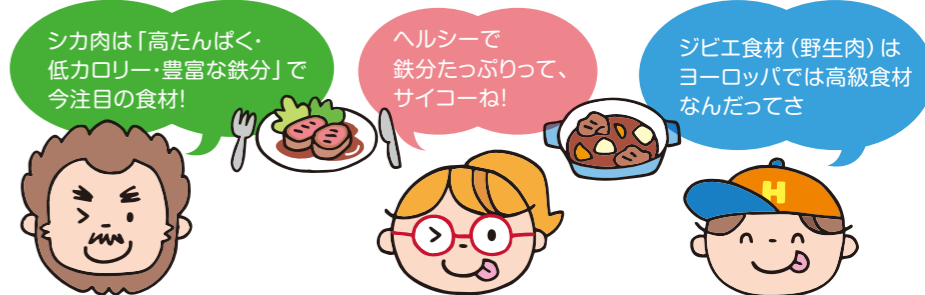
- 長期間の保護政策
- 気温上昇と積雪の減少
- 狩猟者の減少・高齢化
- ササ類（冬季の餌）が小雪で露出増
- 高い繁殖能力
- 天敵エゾオオカミの絶滅
- エゾシカの活用文化の消失（毛皮利用など）
- 牧草地の拡大による良質な餌の確保

エゾシカの生態を知ろう！

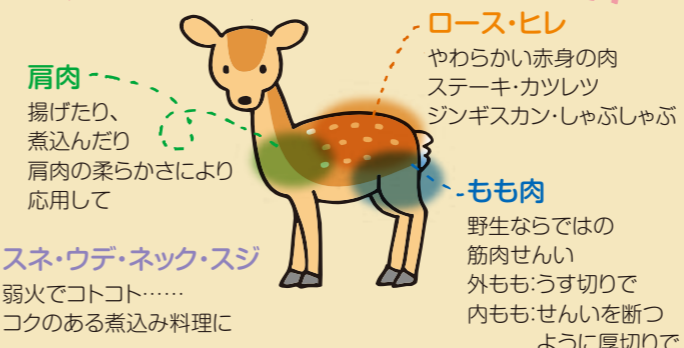
- 分類** 鯨偶蹄目(ウシ目) シカ科シカ属に分類されるニホンジカの亜種
- 形態** 一番太る時期である秋の体重はオスで150kg、メスで90kgを越す。これはニホンジカの中で最大。夏と冬で毛が生え変わる。夏毛は鹿の子模様で冬毛は灰褐色。角はオスだけに生え、毎年生え変わる。
- 生息場所** 森林やその周辺を主な生活場所とし、一年中同じ場所で生息する個体と夏の生息地と冬の生息地を毎年定期的に移動する個体がいる。
- 繁殖力** 一夫多妻制(ハレム)で、2歳以上のメスジカの妊娠率は90%を超えるため、ほぼすべてのメスジカが毎年1頭の子を産む。自然増加率を20%で考えると4年で生息数が2倍に増加するという驚異の繁殖力を持つ。メスジカの平均寿命は3~4歳、最長で20歳近くまで生きる。
- 食物** 草食で、ほとんどの植物を食べる。春から秋は、自然に生えている植物のほか、牧草や稲などの農作物を食べってしまうこともある。冬はササや木の皮くらいしか食べるものがないため、冬は秋までに貯めた脂肪を使って過ごす。また、木の皮を食べて枯らしたり、希少な植物を食べることにより、生態系に影響を与えることもある。

エゾシカ資源を有効に活用することは、北海道の森を、畑を守ること。

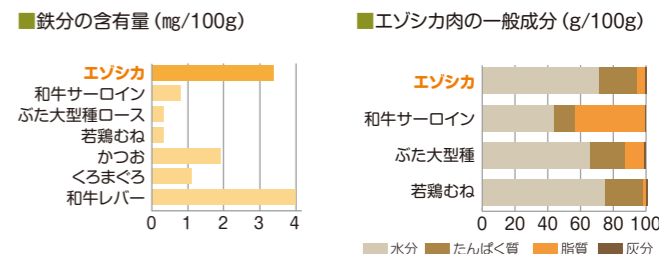
エゾシカによる問題を解決するには、増えすぎたエゾシカを捕獲し、数を適正に管理することが必要です。エゾシカを北海道の貴重な資源ととらえ、その命を大切にいただくことは北海道の豊かな自然環境や私たちの暮らしを守ることに繋がります。



エゾシカ肉を料理してみよう



高タンパク、低脂質、鉄分豊富なエゾシカ肉の栄養成分



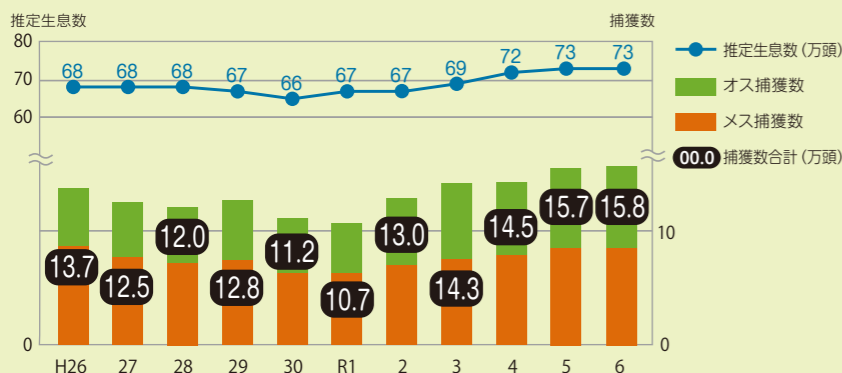
※炭水化物は、動物の筋肉（食肉）にはほとんど含まれないのでここでは省略しました。日本食品標準成分表（八訂）増補2023年

毎月第4火曜日は「シカの日」

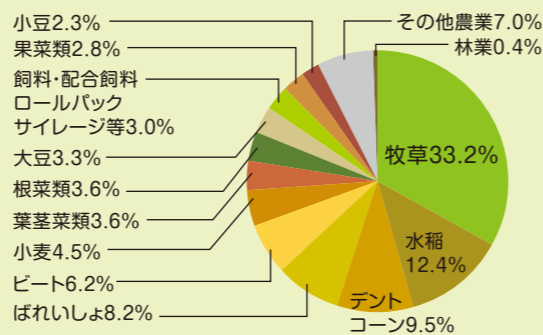
認証マークは安全・安心マーク

データで知ろう！エゾシカ被害の現状

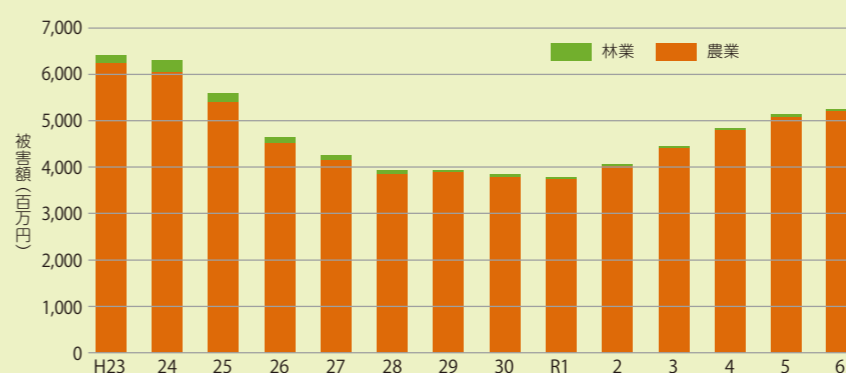
1 エゾシカの推定生息数と捕獲数の推移



2 令和6年度 エゾシカによる農林業被害（作物別）



3 エゾシカによる農林業被害（北海道全体）



4 令和6年度 道内主要獣類による農林業被害

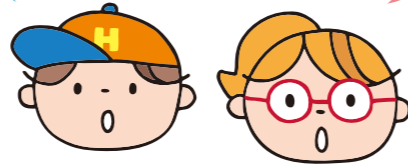
種類	農業	林業	水産業	合計	主な被害対象
エゾシカ	5,255	21.6	0	5,277	牧草、水稲、デントコーン、ばれいしょ、ピート、小麦、葉茎菜類
ヒグマ	354	0	0	354	デントコーン、ピート、スイートコーン、小麦、牧草、その他根菜類
アライグマ	223	0	0	223	スイートコーン、果樹、水稲、いちご、メロン、その他果菜類
キツネ	168	0	0	168	牛、スイートコーン、ピート、葉茎菜類、ばれいしょ、その他根菜類

特定外来生物の侵入と繁殖は北海道の自然環境に大きな影響を及ぼすため、厳重な警戒が必要です。

もともと日本にいなかった生物（外来生物）のうち、生態系などに被害を及ぼすものを『特定外来生物』として指定し、飼育・栽培・保管・運搬、輸入、販売・譲渡、放出などを原則として禁止しています。これらは地域の自然環境に大きな影響を与え、地域の生物多様性を脅かすものもあるので捕獲や駆除などの対策が必要です。

もともと北海道にいなかった動植物が増えるって、絶対アウトだよな!

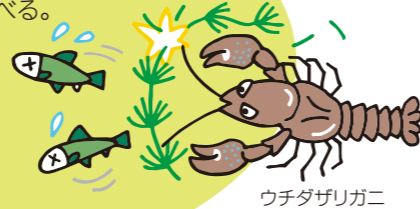
無責任な人間が持ち込んだり、捨てたりして増えたケースが多いんだって!



外来種による3つの悪影響

①固有の生態系への影響

- 在来生物（地域にもともといた生物）を食べる。
- 在来生物の縄張りやエサを奪う。
- 在来生物と交雑し、雑種を作る。
- ウイルスや細菌等を媒介する。



②農林水産業への影響

- 農林水産物を食べる。
- 農地を踏み荒らす。
- 家畜に悪さをする。
- 納屋などにフンをする。



③人の健康等への影響

- 人を噛んだり、刺したりする。（毒をもっているものもある。）
- 感染症等を媒介する。



先生、有害な外来種の侵入を防ぐにはどうすれば良いの？

一人ひとりが責任を持って、「予防3原則」を守ることだよ!

外来種被害予防3原則

① 入れない 悪い影響を及ぼすかもしれない外来種をむやみに道内に入れない。

② 捨てない ペットとして飼っている外来種を自然の中に捨てない。

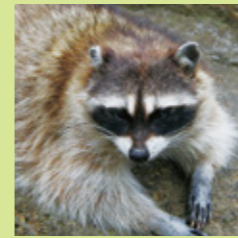
③ 拡げない 自然の中にいる外来種をほかの地域に拡げない。



先生、道内で確認されている『特定外来生物』について教えてください。

特定外来生物には、アカミミガメやウチダザリガニのように在来種を捕食したり、競合したり、交雑したりすることにより生態系に悪影響を及ぼすものや、セアカゴケグモのように人間に危害を加えるもの、アライグマのように農業に被害を及ぼすものもあります。ここでは道内で確認、生息する特定外来生物を紹介します。

道内で確認、生息する主な特定外来生物



アライグマ

昭和53年、テレビアニメ人気でペットとして輸入され、直後から各地で逃げ出したり、捨てられ、野生化し急増した。年々農業被害が深刻化し、令和6年度農業被害額は約2億2,300万円。被害額はエゾシカ、ヒグマに次ぎ、第3位と社会的な問題となっている。



セアカゴケグモ

原産地はオーストラリア。成熟した雌の体長は、約0.7~1cm。攻撃性はないが、触ると咬まれることがある。日本では主に6~10月にセアカゴケグモの咬傷例が報告されているが、ほとんどが軽症。



ウチダザリガニ

北米大陸原産。体長は15cmほどになり、固有種のニホンザリガニを圧倒。魚類・水草の食害は深刻で、阿寒湖のマリモの食害も報告されている。

アカミミガメ

アメリカ原産。別名ミドリガメ（幼体）。最大甲長28cm・体重900g~1.5kg前後。繁殖力強く、ニホンイシガメなど由来の水生動植物の生育環境を奪う。

特定外来生物には植物も含まれているんだね。



オオキンケイギク

北米原産・キク科の多年草。30~70cm / 6~8月開花 / 道端、河川沿い、湿った牧草地で生育。

セイヨウオオマルハナバチ

ヨーロッパ原産。在来野生植物の繁殖を阻害するほか、道内固有種のエゾオオマルハナバチやノサップオオマルハナバチの減少や駆逐の危険性が指摘されている。

アレチウリ

ウリ科のツル性植物で1年層の特定外来生物。ツルが巻きつき、在来種や農作物に悪影響。

オオハングソンソウ

北米原産・キク科の多年草。100~250cm / 5~7月開花 / 道端、河川敷、海岸などで生育。

希少種（国内希少野生動植物）を絶滅から守ろう!

令和7年2月現在、絶滅のおそれのある『国内希少野生動植物』は458種指定されていて、これらは「種の保存」のため、捕獲・採取や譲渡などが原則として禁止されています。

■道内の主な希少野生動物（鳥類）



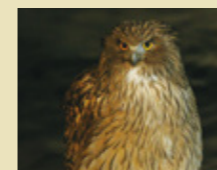
タンチョウ

国内で繁殖する唯一のツル。全長140cm、翼開長240cmに達する日本最大級の鳥類。国内では、北海道東部の湿原を中心に分布。令和3年度調査で約1,800羽が生息し、回復傾向にある。



エトピリカ

アイヌ語で「美しい口ばし」という意味をもつ。現在は根室市ムルリ島とモクムルリ島のみで繁殖が確認されている。



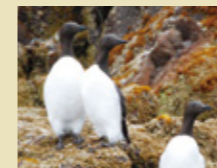
シマフクロウ

世界最大級のフクロウで、アイヌの人々には「村の守り神」としてあがめられてきた。全長70cm、翼を広げると180cmにもなる。



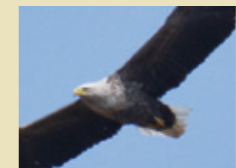
オオワシ

黄色い巨大なくちばしと白い長めの尾が特徴。翼を広げると220~250cmにもなる。大型魚や水鳥を食物とし、冬にロシアから飛来する。



ウミガラス（オロロン鳥）

その鳴き声から「オロロン鳥」とも呼ばれる。天売島は国内で唯一の繁殖場所だが、近年は数十羽しか確認されていない。



オジロワシ

大型の海ワシ。褐色の身体と白い短い尾でオオワシと見分ける。冬にロシアから飛来するが、一部北海道に留まり繁殖している。

未来に命をつなげていきたいね!



『北海道動物愛護センター』（愛称「あいにきた」）のこと、ご存じですか？

- 北海道では、令和6年度に北海道動物愛護センター（愛称「あいにきた」）を設置し、保健所で一定期間収容した犬猫の引取りや、飼育、新しい飼い主への譲渡などの取組を行っています。
- 道央地区に道直営の基幹センターを設置し、道南、道北、道東地区には、サテライトセンター（業務委託）を設置しています。

※札幌市、函館市、旭川市は、各市が動物愛護（管理）センターを設置。



施設愛称:「あいにきた」
一生を共にするかもしれない動物に「会いに来た」と、愛護センターの「愛(あい)」、「北海道の「北(きた)」の意味を重ねています。

業務内容 犬猫の引き取り、飼育、譲渡に加え、以下の取組を行っています。

動物愛護などに関する 広報・啓発

動物愛護や適正飼育、ペットの災害対策などについて、パネル展やホームページ、SNSなどを通じて、広報・啓発を行っています。

関係機関との連携

札幌・旭川・函館市の動物愛護センター、市町村、獣医系大学や獣医師会、動物愛護団体等、関係機関・団体と連携して動物愛護関連の取組を行っています。

あいにきたサポーターの 募集

動物愛護関連イベントへの参加・協力、情報発信への協力など、「あいにきた」を支援していただける「あいにきたサポーター」を募集しています。

お問い合わせ 北海道立動物愛護センター（基幹センター）
〒069-0836 江別市文京台緑町582番地1(酪農学園大学キャンパス内)
TEL:011-398-9011 E-mail:kansei.ainikita@pref.hokkaido.lg.jp

北海道動物愛護センターの運営に係る寄附のお願い ▶



先生、北海道のこと、ボク、今までよりもっと大好きになったよ！

未来のために、これからも勉強したいな。先生、また遊びに来ていい？

いつでもOK！
歓迎しますよ！
パパによるしくね。



道薬検は、水道法第20条に基づく「水道水質検査機関」の登録を受けた水質検査のエキスパートです。
ここでは検査のスタート、『採水業務』について、ご紹介します。

分析の精度は「採水」から始まる。私たちは現場の“一滴”に妥協しません。

水質検査において、最も重要な工程は「分析室」ではなく、実は「現場」にあります。蛇口から出る浄水、ダムや河川といった原水など、水の状態は刻一刻と変化しています。どれほど最新鋭の装置で分析したとしても、採水方法が不適切であれば、そのデータは真実を映し出しません。

外部からの不純物混入や、時間経過による水質変化を最小限に抑えるため、当センターでは**専門の水質検査員**が自ら現場へ赴きます。

流れのある河川では「柄付き採水器」、深いダム湖では「バンドーン採水器」と、現場状況に合わせた最適な機材を駆使し、安全を最優先しながら、極めて精度の高い採水業務を行います。

「正確なデータは、正しい採水があってこそ。」—私たちはこの信念のもと、見えない水の品質を確かな数値としてお届けします。

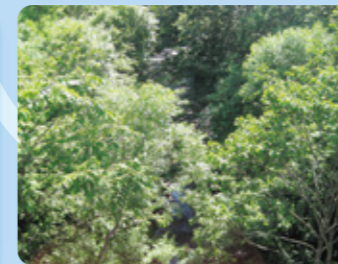


柄付き採水器



バンドーン採水器

採水場所と採水の様子



「安全な水」を届けるための、知られざる道のり。

皆さまが毎日使う水道水。その『原水』を調べる現場の多くは、実は鬱蒼とした深い森の中にあります。携帯電話の電波すら届かない場所も珍しくありません。近年リスクが高まっている熊との遭遇や、腰まで埋まるような大雪など、自然の厳しさと隣り合わせの作業です。それでも私たちが現場へ向かうのは、ここが「水の安全」のスタートラインだからです。

—万全の装備と覚悟を持って、今日も私たちは水源を守り続けています。

一般財団法人として、さまざまな健康啓発活動をおこなっています。

道薬検は健康に関する冊子発行や、専門の講師を招いた「健康セミナー」開催などの啓発活動をおこなっています。くわしくはホームページをご覧ください。

道薬検 検索



2025年10月の「健康セミナー」会場風景(STVホール)

これまで発行した主な冊子の表紙